

2025 年 2 月のブルーベリー農園その 3

寒い日がつづく。春めいた空気感
は日が長くなったことだけで地べ
たの野の花もひっそりとして開花

もしていない。22 日からの 3 連休も寒いそうで春めいてくるのはそのあ
とらしい。東広島市豊栄町のブルーベリー農園に安芸区の自宅から通い少
しづブルーベリーの剪定と日当たりの悪くなる灌木の伐採を続けている

2 月 15 日（土） 農園に行く中の福富町のダムでどん
ど焼きが始まるところに出くわした。ダムの中の島にと
んど焼きの場所を作って燃やすと竹のはぜる音がこ
だます。道の駅の企画らしい



2 月 17 日（月） 農作業中も水をたっぷり吸いこんだ
雪が舞う。ブルーベリーの枝にとろとろに引っか
かる感じでつмор

庭のサクラの枝にとまる野鳥。シジュウガラのような



にわか雪だし寒いしでの剪定はやめて農園の家の裏
の雑木を切って野焼きする場所まで運んだ

ブルーベリーの剪定の後で里山に移動して写真左の
2 本のクリの木を 2 日館かけて伐採した。足元が悪い
のでベニヤ板を足場代わりにして作業した



2月20日(木) ブルーベリーの剪定で切った枝の中で挿し木用に使える穂木を集める。安芸の郷に持っていき挿し木にする材料となる



ブルーベリーの剪定から

① 冬でもシンクイムシがはびこる



② 昨年春に切った幹から新しい枝が出ている



2月21日(金) ブルーベリーの剪定の後で里山の木の伐採を少し行う。1本だけ切った



ブルーベリーを切る鋸と灌木の伐採に新しく購入した 34 センチの刃渡りの長い鋸。緩くカーブしていてよく切れる



農園の小さい畑にある梅の木の花蕾。まだ咲かない



2025年2月23日

社会福祉法人安芸の郷 理事長 遊川和良

《2024年4月8日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》